

異形複雑部品に特化した金属加工会社 一貫生産体制と革新的加工技術を持つ

同社は1959年創業以来、金属加工製造業を営んでいる。鋳物加工を得意とし、特に難易度の高い異形複雑部品に特化している。特殊車両部品（消防自動車）、ロボット部品、建設機械部品等を製造し、取引先は全国に広がっている。多品種少量部品を高品質・短納期・低コストで取引先に提供している。それを可能にするのは、調達から加工、洗浄、組付けまで一貫生産できるビジネスモデルを構築していること、及び、常に最先端の加工技術を追求する、革新的加工技術の開発によるものである。

- | | | | |
|----------|---|--------|-------|
| ● 所在地 | 愛知県蒲郡市形原町出口14-1 | ● 設立 | 1959年 |
| ● 電話/FAX | 0533-57-3737 / 0533-57-1337 | ● 資本金 | 500万円 |
| ● URL | http://www.sk3.aitai.ne.jp/~kanami-i/ | ● 従業員数 | 30人 |
| ● 代表者 | 代表取締役 稲吉 芳則 | | |



最先端設備の導入と革新的加工技術により高付加価値を実現

複雑加工については、最先端の5軸マシニングセンタや耐圧検査機械及び洗浄設備を導入し、加工・検査・洗浄を高レベルで行うことで製品の付加価値を高めている。超薄物加工は、変形しやすいため、従来、品質を確保するにはベテラン職人によるノウハウと長年の経験が必要であったが、同社はマグネットと加工治具を融合させ、マグネットに張り付け固定した技術を開発し、経験の浅い職人でも超薄物加工ができるようにした。最先端設備の導入及びオリジナル技術の開発によって効率化を図り、付加価値向上を目指している。



最先端の5軸マシニングセンタ

短納期を実現するため生産体制の効率化

複雑異形部品の加工は、旋盤加工時には爪の製作、マシニング加工時には治具製作が必要である。取引先への短納期を実現するには、いかに早く爪や治具の製作ができるかがポイントになるが、同社はITを利用することで部品に最適な治具部材の選定が可能であり、また過去の蓄積データから溶接、焼き入れポイントが分かるので、短時間で治具製作が可能である。短納期、高品質の実績によって取引先から厚い信頼を得ており、過去3期連続で増収増益を実現している。



複雑部品の加工を短納期、高品質で実現

高齢者を有効活用し、働き甲斐のある工場を実現

地域に密着し、高齢者を積極的に雇用している。従業員は全30人のうち14人が65歳以上であり、70歳以上も多数在籍している。高齢者に合わせて作業台の高さを調節する等、工場内の作業環境を整えている。検査においても作業補助装置を追加して体力的負担を減らすなど、労働環境の改善に取り組んでいる。更に、作業員自身からの提案を積極的に取り入れ、作業改善を行うことで、彼らのモチベーションアップにもつながっている。75歳以上を除き、従業員の離職は過去40年間ゼロである。



意欲的な高齢者が多数在籍する会社